

## バラづくり 1

## バラの系統

ハイブリッド・ティ (HT)	四季咲き大輪種
フロリバンダ (F)	四季咲き駐輪房咲き種
ミニアチュア (Min)	四季咲き小輪~小中輪種
クライミング (CL)	つる性、大~小輪、一季~四季咲き種

## バラ苗

新 苗 (春苗) 2月に接木し、4~5月に売られる苗。新葉が出ていて、土付き苗。植付時期4~5月。

大 苗 (二年苗) 新苗を育成し、秋以降に売られる苗。葉は無く、根に土がついていない裸苗や、鉢に植えられた鉢苗がある。植付け時期は11~12月または2月。

## 良い苗

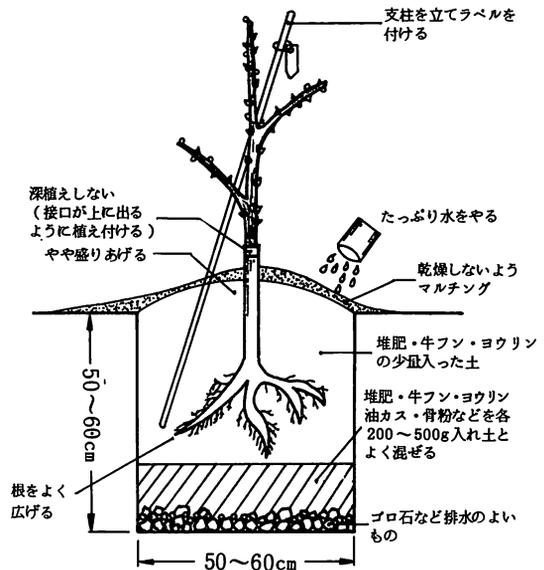
生き生きとしていて、根張りが良い。  
接口がしっかりし、枝も充実したものの。

## 苗木の植え方

日がよく当たり、風通し良く、有機質を含んで、排水の良いところに植え付けます。植え付け間隔は、80cm以上、ツルバラは2m以上離します。大苗の場合、1年で成木となるため、大きめの穴を掘り、根をよく広げて浅めに植えます。根にコブ (ガン腫病) のあるものは植えないようにします。

植え付け前の30~40分間、根を水に浸しておくくと活着が良くなります。新苗では、植替えのダメージを抑えるために植え付け後1週間ぐらいは直射日光に当てないようにします。また、木を育てるために、つぼみがついてもつぼみを摘み取って秋までは咲かせないようにします。

台木から芽が出る場合がありますが、早めに全部かきとっておきます。



大苗の植え付け



## バラづくり 2

## 年間の管理

	1月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
生育		芽出し		出蕾	一番花 二番花					秋花		
					シュート発生							
植え付け		大苗		新苗								大苗
剪定整枝	予備剪定		芽かき		花ガラ取り		夏剪定				ツル誘引	
		冬剪定	側蕾取り	開花させない								
				脇芽	細枝	花ガラ	シュート管理					
施肥		寒肥			お礼肥		追肥					元肥
病害虫				アブラムシ			ハダニ					
						ハナムグリ						
						チュウレンジハバチ						
						スリップス				スリップス		
					ウドン粉病					うどんこ病		
							黒点病					
							灰色かび病					

**肥料** 元肥は株元を掘り油カス、ヨウリン、骨粉等を各200～500g施用。追肥には化成肥料、または水肥を与え、秋にはリン酸カリを施用します。

**灌水** 庭植えは晴天が1週間以上続くと与え、鉢植えは夏場毎日灌水します。

**剪定整枝** 冬剪定は2月中旬頃病気枝、細枝、老幹、混み枝を除き、充実した外芽の上で剪定し、全体を $\frac{1}{3}$ ぐらいに切りつめる。夏剪定は $\frac{2}{3}$ ぐらい残すよう軽く切ります。混んでいる枝は抜いて通風をよくし、咲きガラは早めに切取ります。

**病害虫** 冬の間マシン油乳剤を散布すると、カイガラムシ駆除に効果があります。アブラムシには殺虫剤、ハダニには殺ダニ剤、黒点病、うどんこ病には殺菌剤の、登録があるものを散布します。とくに梅雨期、乾燥期には予防を目的にこまめに散布を繰り返します。

